

2018年8月27日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
KAIIKA 研究所

社会課題の解決を題材にした次世代イノベーター育成プログラム
『KAIIKAイノベーションラボ』
日本能率協会とNPO 法人 ETICが連携した新たな取り組み。
講演付きプログラム概要説明会を9/27に開催決定！

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、社会の様々なフィールドで新しい価値を創造する起業型リーダーを育成し社会のイノベーションに貢献してきた特定非営利活動法人エティック（ETIC.）と連携して、2019年に新たなプログラム「KAIIKAイノベーションラボ」を立ち上げます。

少子高齢化や地球温暖化、そして国内市場の縮小。いま、課題先進国日本において、これまでの顧客や市場の前提にとらわれない、イノベーションの実現が求められています。

そのためには、社会課題やニーズを起点とした発想力と、それを具体的に形にしていく構想力や実現力、そして、それを支える起業家精神（アントレプレナーシップ）を兼ね備えたイノベーターの育成が不可欠です。このようなニーズに応えるために、このたび、次世代のイノベーターの育成を目的とした新たなプログラムの立ち上げを計画しています。

実際の地域社会をフィールドにして、現場に飛び出し、自らの目や耳で課題を探りだし、その解決に向けた事業を構想していく活動を通じて、発想力と構想力、実現力を身につけるとともに、「自分は何を成し遂げたいのか？」という、リーダーとしての志を問い直します。

JMA では、企業が新たな価値を生み出し、持続的成長を実現するための経営の考え方として「KAIIKA（開花・開化）経営モデル」を提唱しています。本プログラムは、地域と企業が協働することを通じて、個人と組織の「KAIIKA」を支援します。

プログラム受講の申込は本年12月より受付を開始予定。これに先立ち、2018年9月27日（木）に「講演付きプログラム概要説明会」を開催します（参加無料・事前登録制）。お申込みは日本能率協会（TEL：03-3434-0380）まで。※詳細は裏面をご覧ください。

◆ 「KAIIKAイノベーションラボ」 <http://www.jma.or.jp/kaikalab/>

名称：「KAIIKAイノベーションラボ」

受講対象：

- 企業や組織の次世代リーダー候補（主に30代～40代を想定）
- ・商品開発、マーケティング、研究・開発部門等の将来のリーダー候補の方々
 - ・経営企画部門や事業企画部門で新事業開発を担当しているの方々 など

プログラム内容：

- 2019年5月～9月 全5単位・15日間（予定）
- ・特定地域におけるフィールドワーク（自治体首長や職員、住民とのディスカッション）
 - ・社会起業家との対話
 - ・グループ活動での課題探索・実行プランの検討・発表
 - ・プログラムを通じた各自の気づきの交換

受講料：未定 ※2018年12月の募集開始時にWEBサイトにて公開予定。

【POINTその①】「KAIIKAイノベーションラボ」のここに注目

「KAIIKAイノベーションラボ」では、地域社会のフィールドに飛び出して、社会課題起点で新たな価値を創造するために必要な発想力とリーダーシップを学びます。

■プログラムが目指す3つの目的

企業や組織で新たな価値を創造する次世代イノベーターを育成します。そのために必要な素養（姿勢・マインド・リーダーシップ・起業家精神など）を身につけます。

1. 社会課題（ニーズ）起点での発想力・課題設定力
2. コンセプトをカタチにして、新しい事業を実現するための構想力・実行力
3. リーダーシップの源泉となる志・起業家精神

■プログラムの3つの特長

少子高齢化など、解くべき社会課題の多い地域を題材に、実際に課題解決に取り組む社会起業家や行政のリーダーとともに考えながら、次世代イノベーターに必要な素養を磨きます。

1. 社会起業家との対話を通じて、発想力や行動力のあり方、“本気”の熱を学ぶ
2. 教室ではなく、課題の現場（フィールド）での情報収集・着想・実践を重視する
3. 異業種・異分野との交流による刺激を得て、従来の思考の枠を超える

■起業家育成の実績豊富な ETIC.との連携事業

特定非営利活動法人エティック(ETIC.)は、1993年、学生起業家の全国ネットワーク組織として活動開始。一貫して自ら社会に働きかけ、価値を生み出していく起業家型リーダーの育成に取り組んでいます。その活動は全国に広がっており、事業を通して培われたネットワークや知見を活かした、企業の社会価値創造志向の人材育成やオープン・イノベーション推進にも取り組んでいます。

この ETIC.と、産業界向けの人材育成やビジネスマッチング、自治体向けソリューションを通じて培ってきたノウハウを有する JMA が連携することで、“社会課題の解決をテーマ”に、“起業家精神”を身につける、新たな“異業種交流型人材育成”のプログラムとなります。

企業が継続して価値を生み出し、社会とともに持続的な成長を実現する経営に欠かせない次代のリーダーが、自身のキャリアを見つけ直し、更なる飛躍をとげる機会となります。

【POINTその②】講演付きプログラム概要説明会（9/27・東京）

実践型の異業種交流人材育成に関心のある皆様を対象とした講演付き概要説明会を開催します。

内 容： ※敬称略

- ・講演・話題提供「社会課題解決に挑むリーダーとの協働によるイノベーション創出と人材育成」

講演者 特定非営利活動法人エティック (ETIC.)

ソーシャルイノベーション事業部 プログラムマネージャー 番野智行

- ・「KAIIKAイノベーションラボ」概要説明

一般社団法人日本能率協会 (JMA) KAIIKA 研究所長 近田高志

日 程：2018年9月27日(木)AM10:00～12:00

会 場：日本能率協会 研修室（東京都港区芝公園3-1-22） <https://www.jma.or.jp/offices/>

参加対象：社会課題の解決を題材にした次世代イノベーター育成に関心のある皆様

募集人数：50名 ※定員になり次第受付終了 ※1社につき3名まで

参加料：無料

申込方法：WEBサイトより申込み <http://www.jma.or.jp/kaikalab/seminar/index.php>

【本件に関するお問い合わせ先】 KAIIKAイノベーションラボ事務局（担当：田中）

一般社団法人日本能率協会 KAIIKA 研究所内 TEL: 03-3434-0380

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

※取材のお問合せは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤・川村）へお願いいたします。